

# 広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98 TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

http://kosaiji.net/

## 法座のご案内

### 報恩講

十一月五日(日)・六日(月)

午前九時半・午後一時半より

五日(日)午後七時より

仏教婦人会報恩講



## 今号の法語



念仏は苦悩を  
避ける力ではなく  
乗り越える力

光山道潤

## 今号の内容

- ・夏休み子ども大会が開かれました
- ・住職コラム
- ・千夏のきときと日記
- ・住職の容体について



あつという間に今年も報恩講の季節がやってきました。報恩講は、浄土真宗の開祖である親鸞聖人を偲んでお勤めする、一年で一番大切な法要です。

親鸞聖人といえは、「南無阿弥陀仏」という、「お念仏」をよるこばれた方であることは、広く知られています。しかし、この親鸞聖人の「お念仏」を、私たちはうっかり勘違いしてはいませんか？

「お念仏」は苦悩を避ける力ではないのです。年はとりたくない、病氣よ治れと願っても、現実是我的思い通りにはいきません。

思い通りにならない真実のなかで、それでも自分の思い通りに生きようとし苦しみ悲しみ迷う私たちの姿に対し、阿弥陀様は「共にいるからね」と仰ってくださいっておられます。

「決してお前を一人にはしないよ」と、共に苦しみ悲しまれ、私と共にこの人生を歩んでくださるのが阿弥陀様です。阿弥陀様は声の仏様「お念仏」となって、今を生きる力を私にくださっておられます。

# 夏休み子ども大会が開かれました

八月十日(木)午後四時より立野の永念寺さんにて、第十九回五位組夏休み子ども大会が開かれました。

今年の目玉の一つだったのは、けん玉ショーです。見たことあるけど、したことがないという子が多かったように思



います。アクロバティックで華麗な技に子どもたちは興味津々。大技が繰り出されるたびに歓声を上げてくれました。

夕飯にはお好み焼き。随分多めに用意したはずですが、お好み焼き人氣のすごいこと。お代わりしてくれる子がいっぱい、焼いてくれたスタッフは大変だったと思います。



ばかりに大ハリキリ。泣いてしまいうちもいましたが、脅かし役を反対に追いか

けまわす元気な子ども。低学年から高学年にかけて皆で楽しむ形にできたのが、次につながる収穫になったように思います。

夕飯後は、今回のもう一つの目玉である「肝試し」。怖い話を聞いた後、三人一組でお寺の裏にある墓地へと出発。今回脅かしをやってくれた高学年の子供たちも、ここぞと

お参りをして、仏さまがおられるのどかな風景の中で思いつきり遊ぶ。大人になった時、仏さまのそばで遊んだことを思い出してあげれば有り難いです。



脅かし役も大ハリキリ！

## 住職コラム

いま方々の浄土真宗のお寺さんでは、報恩講が盛大にとめられている真つ最中です。私どもの廣濟寺も来たる十月五日・六日にお迎えし、その準備(仏具みがき・本堂荘厳・庭木剪定等々)に忙しくなっております。

当日は通常の法座四座の他に、子ども報恩講、そして婦人会報恩講もお迎えします。その、殊のほか楽しみです。そんな折、まことに申し訳ないことですが、住職は体調の都合で顔を出せません。皆さんで大切に盛り上げてつとめていただけたらと存じます。



合掌

# 千夏ちなつのきときと日記

暑かった夏も終わり、急に寒くなりましたね。お寺では、銀杏のにおいがして秋の訪れを感じています。

さて、九月十八日は敬老の日ということで、前坊守と坊守そして私たち夫婦で半日のドライブに行くことになりました。場所はいくつかの候補の中から、前坊守のリクエストで「称名滝」へ行くことになりました。



称名滝の駐車場に着き、車

椅子に乗った前坊守と私たちは一キロ先の称名滝へ向かいました。行かれた方は御存知かと思いますが、この一口はただらだらとした登り坂が続きます。途中で私たちが疲

れていると、外国人のグループの一人が前坊守の車椅子を押してくれ、まさに仏



様のように助けてくれました。私は苦手な英語で話しかけられ固まっていたましたが、坊守は英単語と身振りで楽しそうに会話をしていました

(このコミュニケーション力はさすがです!)。外国人の方々のおかげもあり、無事に目的地の称名滝に到着しマイナスイオンを浴びてリフレッシュしてきました。

ところでこの「称名滝」の由来はみなさん御存知ですか? 法然上人が滝の轟音を「南無阿弥陀仏」の称名念仏の声と聞いたことに由来すると伝えられているそうです。若院に教えてもらうまで、全く知りませんでした。このように身近なことでも仏教とつながっていることを改めて気づかされたドライブでした。

## 住職の容体について

前頁の住職コラムにあるように、住職は病氣療養中につき、現在お寺を空けさせていただいております。

九月のお彼岸前に救急車で運ばれ、診断結果は脊髄梗塞せきずいこうさいとのことでした。

今は専門医療施設において、復帰に向け、懸命にリハビリを行っている状況です。

報恩講シーズン直前だったこともあり、ご門徒の皆さまには様々なことでご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ありません。

住職不在の期間、家族力を合わせ、広濟寺の法務を勤めさせていただく所存です。至らない部分ばかりですが、住職が戻ってくるまでなんとか頑張りたいというのが家族の思いです。

ちようど広濟寺も来月は報恩講をお迎えます。ご門徒の皆さまにおかれましても、ご理解ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

# お知らせ

二〇一七年

おみがき

十月二十六日(木)

午前九時より

報恩講

十一月五日(日)・六日(月)

午前九時半より

午後一時半より

御講師

伏木組 龍善寺

山名 一徳師

御伝鈔拜読

十一月五日(日)

午後四時より



子ども報恩講

十一月五日(日)

午後五時半より

仏教婦人会報恩講

十一月五日(日)

午後七時より

御講師

新湊組 覚円寺 若院

青木 哲隆 師

広濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

※月参りについて

十一月四日・五日・六日の

三日間はお休みさせていただきます。

ただきます。



## 編集後記

お彼岸以降、ご門徒の皆さんからは住職を心配して下さる声をたくさんいただきありがとうございます。現状につきましては今号にてお知らせしました通りです。

各お宅へのまわり報恩講の遅延など、ご迷惑をお掛けしておりますことお許しください。全体として例年より少し予定がズレてくると思います。それぞれにまたご連絡させていただきます。思っております。

さて話は変わりますが、ついに住職・坊守がスマホデビューをいたしました！

もともと機械オンチな坊守は、毎日スマホと格闘中です。何度もしてくる同じ質問にこちらもクタクタ……。坊守が

月参りにまわる際は、ご教授願えればありがたいです。

また、タブレット歴が五年になる前坊守含めて、三人でLINEにも挑戦しています。瞬時にメッセージが届くことや、無料で通話ができることに目をまあるくしています。

新しい世界にチャレンジすることは、身心共に刺激になりますよね！お寺参りもきつと良い刺激になると思います。ぜひお誘い合わせの上、気軽にお越しください。ね♪タブレットについては前坊守からご教授させていただきます(笑)

